

広報かしわ

発行 柏市 電277 千葉県柏市柏五丁目10番1号 電話(0471)67-1111

編集/秘書室広報広聴課

発行日/毎月1日・11日・21日

61.12.11

No. 699

市の人口
(61.11.1現在)
☆280,285人
☆ 87,391世帯

柏市市民憲章

わたしたちは、豊かな緑と水をまもり、潤いのある住みよい柏をつくるためにこの憲章を定めます。

1. たがいに話し合って、心のかような明るい柏をつくりましょう
1. 老人を敬い子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましょう
1. 環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう
1. 教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましょう
1. 国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう

12月市議会 7議案を審議中



優れた芸術・文化の鑑賞機会を提供します
(「音楽鑑賞教室」11月9日土中学校で)

文化振興基金条例など

昭和六十一年第四回定例市議会が、十二月十九日までの予定で、開かれています。別表参照。この議会では、「柏市文化振興基金条例」など、七議案が提出され審議中です。主なものを紹介します。

●柏市文化振興基金条例の制定について この条例は①芸術・文化の鑑賞機会の提供 ②文化活動の奨励などを図るため基金を設置しようというものです。当初の積立金は、今議会にて上程している補正予算・五千万円。

※基金に特定目的のため財産を維持し、資金を積み立て、または定額の資金を運用するために設けるものです。

●基金に特定目的のため財産を維持し、資金を積み立て、または定額の資金を運用するために設けるものです。

●基金は、次の十六の基金です。財政調整基金・育英資金貸付及び給付基金・みどりを守る基金・社会福祉事業基金・市民文化会館自主事業基金・米軍柏通信所跡地利用対策

12月市議会の日程

日	議事(予定)
5(金)	招集日
10(水)	一般質問
11(木)	一般質問
12(金)	一般質問
15(月)	一般質問
16(火)	議案質疑
19(金)	議案等採決

●工事の請負契約の締結について 大津川左岸の下水道雨水幹線工事1つしが丘商店街から東新宿二丁目まで延長百五十七メートルの雨水管の敷設を行うため、二億二千六百五十万円を請負契約を締結しようとするもの。

●昭和六十一年度柏市一般会計補正予算について 二億一千九百万円を増額して、予算総額を四百六十六億五千五百万円とするもの。主な補正の内容は、次のとおりです。

- ①再資源事業協同組合への助成金増額 資源回収で集められた品目のうち、新たに雑誌類についても助成の対象とすることとし、助成金六百五十万円を計上。
- ②新清掃工場建設に伴う周辺対策事業 船戸、船戸山高野地区の上水道本管工事の負担金と清掃工場地元対策委員会への助成金として、一千三百五十万円を計上。
- ③転作特別対策事業 利根土地改良区の排水路整備に四千七百万円を計上。
- ④道路整備事業 測量調査等の委託料、緊急性の高い局部改良事業として、四千四百万円を計上。
- ⑤排水整備事業 豊上町の浸水対策のため、雨水幹線整備。調査費として、一千五百万円を計上。
- ⑥(仮称)入谷津青年館建設工事 若柴入谷津地区の環境整備を図るため、十歳二青少年広場北側の約二百平方メートルに百平方メートルの青年館を新築。建設費一千四百七十七万円を計上。

鈴木市長は、十二月市議会で、市政報告を行いました。主な内容は次のとおりです。

◇常磐新線 運輸省では、調査主体となる第三セクターを六十二年度中に設立する準備を進めています。県でも新線通過に伴う地域整備の基礎的な調査を六十二年度に行つて計画です。また、沿線の自治体で構成する常磐新線建設促進都市連絡協議会は、早期建設を関係当局へ要望する予定です。

◇アメニティ・タウン計画

市政報告

◎62年度から清掃工場建設へ

◎西口整備、計画策定で合意

◆大学附属病院の建設 研究会を発足させ、婦人施策の把握に努めています。

◇新清掃工場の建設 六十一年度から四力年連続事業で残すだけとなりました。六十

◆西口整備、計画策定で合意 二年四月開院へ向けて、工事の整備を図るための集会所用地、工場に隣接する緩衝緑地の買収を進めています。

◆柏駅ビル計画 十二月一日の商工会議所の商業活動調査協議会、店舗面積などが審議され、出店計画のとおりに結審されました。

◇柏駅周辺整備 十二月完了の予定で、現況測量を実施しています。東口地区は、具体的な道路整備計画を進めま

◇執行体制 当面の課題の実行と増加する事務事業に対応するため、職員定数の見直しと一部組織の改正を行います。



また、百三十四点の応募の報告が十一月二十一日、十二月一日号に掲載した二十書店に、次の三店が加わりました。ワアイブックスあきやま川大塚町64-187六二ワブックス・スズキ北柏店、花野井書33-137八・松葉町店、松葉町五丁目32-120一五

最後の編集会議開く 名付け親に感謝状 市民条例集

十二月一日から発売された市民向けの条例集「ゆびきりげんまん」柏市民条例集。最後の「編集会議」が十一月二十七日に開かれました。出来上がった条例集を手にした委員の皆さん、「難しい内容なのに、ソフトに仕上がった」と及第点を、「多くの市民に買っていただけるのは」と期待の声がありました。

また、「ゆびきりげんまん」柏市民条例集は、市役所や出張所・近隣センター(千代田・旭町・根戸・柏ヒレジ・富里を除く)と柏市刊行書取扱書店で販売中です(B5版・六五〇ページ・千円)。

※柏市刊行書取扱書店 広報かしわ11月21日・12月1日号に掲載した二十書店に、次の三店が加わりました。ワアイブックスあきやま川大塚町64-187六二ワブックス・スズキ北柏店、花野井書33-137八・松葉町店、松葉町五丁目32-120一五



国鉄本社で常磐新線の早期実現を陳情する鈴木市長

また、国鉄本社では常磐新線の早期実現・快速電車十五両化・駅施設の整備・運行車両の冷房化の促進など鉄道交通網の整備を陳情しました。

輸送力の増強を

運輸省へ陳情

十一月二十五日、鈴木市長は、「東葛市町広域行政連絡協議会」(柏・松戸・流山・野田・我孫子・鎌谷・沼南・関宿の六市二町で構成)を代表して、運輸省と国鉄本社に陳情を行いました。

運輸省では、常磐新線の早期整備の促進などを強く要請しました。

財政状況を公表

昭和61年度上半期

昭和六十一年度上半期の予算の執行状況と昭和六十年度の決算（見込み）状況を公表します。この財政公表は、あなたが納めた市税の使われ方を、地方自治法と条例に基づいて、公表するものです。毎年六月と十二月の二回行っています。また、水道部からも昭和六十一年度上半期の業務状況が公表されましたので、併せてお知らせします。

●一般会計

昭和六十一年度の当初予算は、四百五十億七千万円で、昨年度の当初予算（四百一億九千五百万円）に比べて、三十八億七千五百万円（九・四％）の増加となっています。その後、九月底までに、一千九百万円・七億四千三百

補正後の予算を柏市基本計画の「七本の柱」に沿ってみる。①調和のとれた都市環境をつくるために（都市基盤）二十九億五千七百八万円、柏ふるさと公園、北部総合整備計画、街路整備など

②快適な市民生活を営むために（生活環境）七十三億

一万六千二百二十万円と、三回補正を行った結果、歳入と歳出それぞれ四百六十四億四千四百万円となり、当初予算に比べて十三億七千四百

円（三・〇％）の増加となっ

ています。

③市民の安全と健康を守るために（安全と健康）二十

三億二千四百六十六万円

消防施設整備、大学病院誘

致、保健センター建設など

④市民福祉の向上のために（社会福祉）三十四億六千

七百七十万円

福祉手当・児童手当支給、

身体障害者・老人の援護など

⑤市民の創造性をほぐすために（教育・文化）五十五

八億六千九百二十七万円

小・中学校の建設、社会教

育・体育、国際平和交流など

⑥地域に結びついた産業を

振興するために（地域振興）

十四億三千六百九十九万円

転作促進、勤労福祉会館の

建設、商工業育成助成など

⑦心の触れ合う地域社会を

築くために（コミュニティ）

七億三千百一十四万円

ふるさと運動、松葉・藤心

です。

収支状況は、表2のとおり

です。

です。

です。

です。

です。

です。

です。

です。

です。

です。

です。

です。

区分	内容	上段：予算額 下段：支出済み額	支出の割合 (%)
土木費	道路・公園・市営住宅の整備などに使用	119億9072万円 35億578万円	29.2
教育費	学校・プール・体育館などの建設や整備に使用	88億7103万円 33億9038万円	38.2
民生費	近隣センター・保育園・障害者施設の建設、生活保護、老人福祉などに使用	72億3298万円 30億6926万円	42.4
公債費	市が金融機関や国から借りたお金の返済に使用	53億3105万円 26億1738万円	49.1
衛生費	保健事業、ゴミ・し尿の処理施設の管理などに使用	52億2093万円 17億4845万円	33.5
総務費	市役所庁舎や自転車駐車場などの施設管理、財政調整基金への積み立てなどに使用	43億445万円 19億5056万円	45.3
消防費	消防施設の建設や管理、消防活動などに使用	21億6349万円 8億2282万円	38.0
商工費	中小企業への貸付金、商工業の育成や助成などに使用	11億8483万円 7億787万円	59.7
農林水産業費	土地の改良、農道の整備など農業の振興のために使用	4億8644万円 9272万円	19.1
議会費	市議会議員の報酬、市議会の運営に使用	4億1490万円 1億9133万円	46.1
予備費	予算外の支出や予算額を超えた支出が生じたときに使用	1億5293万円	—
諸支出金	ほかの区分に入らない支出。ここでは、土地開発基金の利子の繰り出しに使用	4532万円 2063万円	45.5
合計		473億9907万円 181億1718万円	38.2

※予算額には、前年度からの繰越金9億5507万円が含まれています

■特別会計の収支状況 表2

会計名	予算額	収入済み額	収入割合	支出済み額	支出割合
国民健康保険事業	65億3400万円	28億2602万円	43.3	25億9812万円	39.8
下水道事業	63億708万円	21億2656万円	33.7	18億4452万円	29.2
老人保健事業	53億1300万円	23億2072万円	43.7	20億6272万円	38.8
公設総合地方卸売市場事業	34億6120万円	2億9265万円	8.5	2億6399万円	7.6
公益質屋事業	3400万円	1384万円	40.7	1169万円	34.4
柏都市計画南柏駅東口土地区画整理事業	2900万円	3904万円	134.6	1497万円	51.6
霊園事業	400万円	0円	0.0	0円	0.0
合計	216億8228万円	76億1883万円	35.1	67億9601万円	31.3

※予算額には前年度からの繰越金3億6728万円が含まれています

■柏市の財産

昭和61年9月30日現在

【土地】

約221万1,882㎡

【建物】

約47万7,109㎡

【積立金・基金・有価証券など】

約63億1,694万円

昭和60年度決算(見込み)概要

昭和六十年度の決算(見込み)概要は、別表のとおりです。決算(一般会計)の収支は、歳入から歳出を差し引いた二十八億七千八百六十一万円です。この差し引き額から昭和六十一年度へ繰り越すべき財源の九億五千五百七十七万円を引くと実質収支十九億二千三百五十四万円(前年度に比べ一億一千六百七十七万円の減)となりました。

昭和六十年度の決算(見込み)概要は、別表のとおりです。歳入は、歳入から歳出を差し引いた二十八億七千八百六十一万円です。この差し引き額から昭和六十一年度へ繰り越すべき財源の九億五千五百七十七万円を引くと実質収支十九億二千三百五十四万円(前年度に比べ一億一千六百七十七万円の減)となりました。

昭和六十年度の決算(見込み)概要は、別表のとおりです。歳入は、歳入から歳出を差し引いた二十八億七千八百六十一万円です。この差し引き額から昭和六十一年度へ繰り越すべき財源の九億五千五百七十七万円を引くと実質収支十九億二千三百五十四万円(前年度に比べ一億一千六百七十七万円の減)となりました。

昭和六十年度の決算(見込み)概要は、別表のとおりです。歳入は、歳入から歳出を差し引いた二十八億七千八百六十一万円です。この差し引き額から昭和六十一年度へ繰り越すべき財源の九億五千五百七十七万円を引くと実質収支十九億二千三百五十四万円(前年度に比べ一億一千六百七十七万円の減)となりました。

昭和六十年度の決算(見込み)概要は、別表のとおりです。歳入は、歳入から歳出を差し引いた二十八億七千八百六十一万円です。この差し引き額から昭和六十一年度へ繰り越すべき財源の九億五千五百七十七万円を引くと実質収支十九億二千三百五十四万円(前年度に比べ一億一千六百七十七万円の減)となりました。

昭和六十年度の決算(見込み)概要は、別表のとおりです。歳入は、歳入から歳出を差し引いた二十八億七千八百六十一万円です。この差し引き額から昭和六十一年度へ繰り越すべき財源の九億五千五百七十七万円を引くと実質収支十九億二千三百五十四万円(前年度に比べ一億一千六百七十七万円の減)となりました。

昭和六十年度の決算(見込み)概要は、別表のとおりです。歳入は、歳入から歳出を差し引いた二十八億七千八百六十一万円です。この差し引き額から昭和六十一年度へ繰り越すべき財源の九億五千五百七十七万円を引くと実質収支十九億二千三百五十四万円(前年度に比べ一億一千六百七十七万円の減)となりました。

昭和六十年度の決算(見込み)概要は、別表のとおりです。歳入は、歳入から歳出を差し引いた二十八億七千八百六十一万円です。この差し引き額から昭和六十一年度へ繰り越すべき財源の九億五千五百七十七万円を引くと実質収支十九億二千三百五十四万円(前年度に比べ一億一千六百七十七万円の減)となりました。

昭和六十年度の決算(見込み)概要は、別表のとおりです。歳入は、歳入から歳出を差し引いた二十八億七千八百六十一万円です。この差し引き額から昭和六十一年度へ繰り越すべき財源の九億五千五百七十七万円を引くと実質収支十九億二千三百五十四万円(前年度に比べ一億一千六百七十七万円の減)となりました。

昭和六十年度の決算(見込み)概要は、別表のとおりです。歳入は、歳入から歳出を差し引いた二十八億七千八百六十一万円です。この差し引き額から昭和六十一年度へ繰り越すべき財源の九億五千五百七十七万円を引くと実質収支十九億二千三百五十四万円(前年度に比べ一億一千六百七十七万円の減)となりました。

区分	歳入(A)	歳出(B)	差し引き(A-B)
一般会計	456億2600万円	427億4739万円	28億7861万円
国民健康保険事業	63億6287万円	62億2256万円	1億4031万円
下水道事業	62億8544万円	56億7212万円	6億1332万円
老人保健事業	49億4585万円	46億7866万円	2億6719万円
公設総合地方卸売市場事業	5億7395万円	4億9275万円	8120万円
柏都市計画南柏駅東口土地区画整理事業	3431万円	2427万円	1004万円
公益質屋事業	2709万円	2680万円	29万円
霊園事業	0円	0円	0円
合計	638億5551万円	598億6455万円	39億9096万円
会計間繰入繰出控除額	29億9915万円	29億9915万円	0円
差し引き決算(見込み)	608億5636万円	568億6540万円	39億9096万円

昭和六十年度の決算(見込み)概要は、別表のとおりです。歳入は、歳入から歳出を差し引いた二十八億七千八百六十一万円です。この差し引き額から昭和六十一年度へ繰り越すべき財源の九億五千五百七十七万円を引くと実質収支十九億二千三百五十四万円(前年度に比べ一億一千六百七十七万円の減)となりました。

歳入

表 1

区分	内容	上段：予算額 下段：収入済み額	収入割合 (%)
市 税	市民税・固定資産税など市民が市に納める税金	310億7237万円 155億1190万円	49.9
市 債	多額の費用が必要な事業を行うときに市が長期に借り入れするお金	38億5610万円 0円	0.0
国庫支出金	一定の行政目的のために、市が行う仕事について国が出すお金	30億3982万円 8億2458万円	27.1
繰越金	前年度から繰り越されたお金	28億7861万円 28億7861万円	100.0
繰入金	以前に積み立てたお金をとりくずしたり、特別会計から繰り入れたお金	15億4750万円 0円	0.0
県支出金	一定の行政目的のために市が行う仕事について県が出すお金	12億2077万円 2億8927万円	23.7
諸収入	税の延滞金や預金利子などほかの区分に入らないお金	10億3545万円 2億8466万円	27.5
使用料、手数料	市の施設の使用料・住民票の発行手数料などとして入るお金	7億3543万円 3億5594万円	48.4
分担金、負担金	保育料や老人ホームの入所など負担金として市に入のお金	5億4782万円 2億6377万円	48.1
地方譲与税	国税として集められ、市に配分されるお金	3億8420万円 7192万円	18.7
自動車取得税交付金	県税として集められた自動車取得税の一部が道路整備費用として県から配分されるお金	3億4890万円 1億4531万円	41.6
財産収入	市の財産を売ったお金や財産の運用によって生じたお金	3億2345万円 1億5818万円	48.9
寄附金	市民などからの寄附によるお金	2億1155万円 7042万円	33.3
地方交付税	市の財政能力に応じて国から配分されるお金	1 億 円 0円	0.0
その他	娯楽施設利用税交付金・交通安全対策特別交付金など	9710万円 3875万円	39.9
合 計		473億9907万円 208億9331万円	44.1

市債残高は1人当たり約19万6千8百円

多額の費用が、必要となる。大規模な公共施設を建設する場合など、市が資金を借り入れ事業を行うことがありま

す。特定の事業をするために、市が借金をし、一会計年度(四月から翌年の三月まで)を超えて返済するものが「市債」です。

市債は、返済期間が長期にわたるため、事業年度の負担を軽くし、また、将来の住民にも返済が分担されることになり、「負担の公平」を図ることができず。

しかし、借金にはかわりありません。元金や利子を返済

していかねばならぬため、後年度の負担を考慮し、計画的な借り入れを行う必要があります。

柏市の市債残高は、九月三十日現在で、五百四十九億四円。ここ数年、増え続けています。

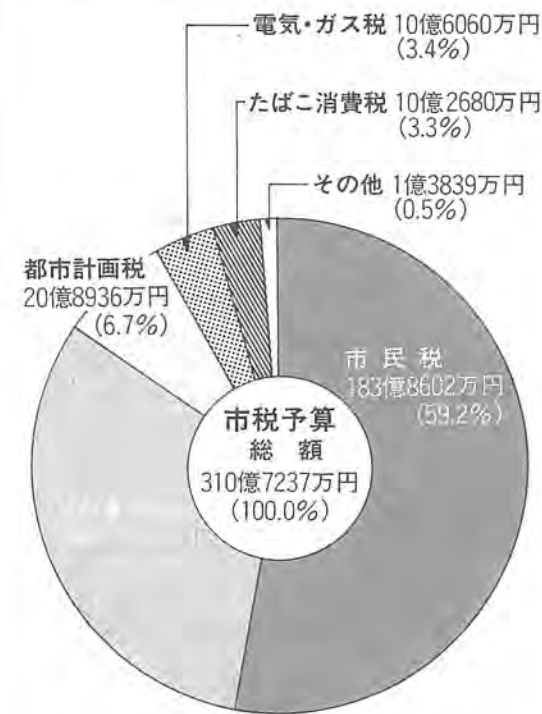
前年同期との比較では、一般会計二十二億六千九百一十一万円(六・一%)。特別会計二十二億七千六十一万円(一五・六%)とそれぞれ増えています。

また、市民一人当たりでは、一般・特別会計合わせて、約十九万六千八百円に、なりま

<住民負担の状況> 1世帯当たりの負担 市税は約32万2千円

歳入予算(一般会計)の中で、一番のウェイトを占めているのが市税。全体の六五・

市税の内訳



六〇の三百十億七千二百三十七万円にも達している歳入の

大黒柱です。昭和六十一年九月三十日現在で、市民が納めるべき市税の総額は、二百八十九億五千六百四十六万円。これを一世帯当たりの負担額に直すと、約三十二万二千四百円。前年より約一万八千五百円増え、七千円になります。

増大する行政需要と今後の財政方針

生活環境の整備などに加え、当面する重要課題として、柏の葉公園整備、手賀沼周辺対策、北部地域開発など、大型プロジェクトがあり、これらを総合的、計画的に進めていかねばなりません。

健全財政の推進
国・地方を通しての厳しい財政環境、増大する行政需要に的確に対処するには、限られた財源の計画的、効率的な配分に努める必要があります。

このため、公債費比率など、従来の都市基盤や

昭和61年度上半期水道事業損益計算表 (昭和61年4月1日～9月30日)

区分	金額(円)	区分	金額(円)
(A) 営業収益	2,061,412,701	(F) 経常利益 ((C)+(D)-(E))	273,600,253
(B) 営業費用	1,688,601,000	(G) 特別利益	6,650
(C) 営業利益 ((A)-(B))	372,811,701	(H) 特別損失	1,713,705
(D) 営業外収益	56,061,555	(I) 上半期純利益 ((F)+(G)-(H))	271,893,198
(E) 営業外費用	155,273,003		

まず、経理状況を見ると、収益総額(営業収益+営業外収益+特別利益)二十一億一千七百四十八万九千九百六十四円に、費用総額(営業費用+)

今後は、第四次拡張事業を推進しながら、水の安定供給に努めていきます。

市水道部から昭和六十一年度上半期(四月一日から九月三十日まで)の業務状況が報告されました(別表参照)。

これは、「地方公営企業法第四〇条の二」と「柏市水道事業設置条例第六條」の規定に基づき、公表するものです。

さらに、業務状況について見てみると、給水人口二十四万四千八百八十三人(前年同期より二千六百六十六人増)で普及率は、八五・九二%になりました。

純利益2億7千万円
上半期水道事業会計

水道部
業務状況

公表 柏市職員の給与など

市民の皆さんに、柏市職員の給与などについてご理解いただくため、その実態を公表します。なお、市職員の給与などは、市議会の議決を経た条例とそれに基づく規則で定められています。 問合せ 総務部人事課

1. 人件費の状況 (一般会計決算見込み)

年度	住民基本台帳人口 61.3.31現在	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	(参考)の 59年度 人件費率
	人	千円	千円	千円	%	%
60年度	274,806	42,746,103	1,923,543	11,093,320	26.0	25.9

(注) 1. 人件費とは、一般職職員の給与(給料+手当)、退職手当、共済組合負担金、特別職の給料、報酬などをいいます
2. 実質収支=歳入総額-(歳出総額+翌年度へ繰り越すべき財源)

2. 職員構成の状況(61年4月1日現在)

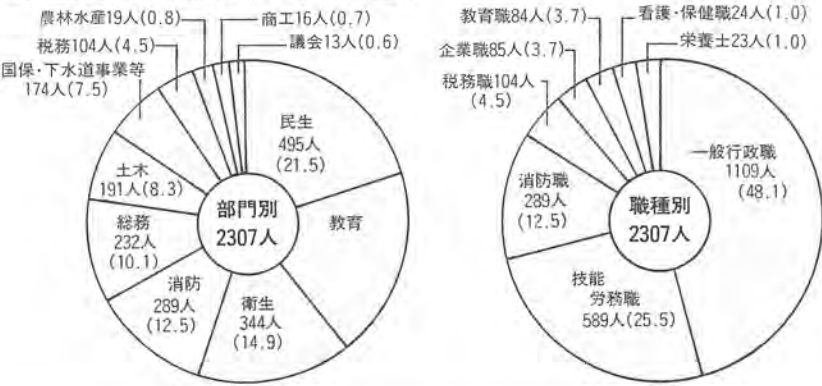


図1 部門別構成

図2 職種別構成

(注) 1. 職員数と分類は、「昭和61年地方公務員給与実態調査」によります
2. グラフの()内の数字の単位は、パーセント(%)です

3. 職員給与の概要

支給区分	種類	内 容
給	給料	職務の種類などに応じて給料表に定める額(基本給)
	扶養手当	扶養親族のある職員に支給
	調整手当	民間企業の賃金、物価、生計費を考慮して給料などに一定率を乗じた額を支給
	住居手当	借家などに居住し家賃を支払っている職員と自己住宅に居住する職員に支給
	通勤手当	電車・バス・乗用車などによって通勤している職員に支給
与	そのほか	管理職手当など
	勤務の実績に応じて支給されるもの	時間外勤務手当 正規の勤務時間外に勤務したときに支給 特殊勤務手当 特殊な業務に従事したときに支給 そのほか 宿日直手当など
	臨時に支給されるもの	期末・勤勉手当 民間企業の賞与に相当する手当 退職手当 職員が退職したときに支給

4. 職員給与費の状況 (一般会計当初予算)

年度	職員数 (A)	給 与 費				1人当たり給与 与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
	人	千円	千円	千円	千円	千円
61年度	2,146	5,734,689	1,739,827	2,676,874	10,151,390	4,730

(注) 1. 職員手当には、退職手当を含みません
2. 給与費には、給与改定分として3.0%分を含んでいます

5. 職員の平均給料月額、平均給与月額と平均年齢の状況 (61年4月1日現在)

(1) 職員の平均給料月額、平均年齢の状況

職 種	地 域	平均給料月額		平均年齢	
		柏市	国	柏市	国
一般行政職	柏市	221,409円	231,339円	34年10月	39年7月
	国	205,536円	209,497円	45年	47年3月

(注) 一般行政職とは、事務、技師、保母職などの職員をいい、技能労務職とは守衛、自動車運転手、作業員、給食調理員などの職員をいいます

(2) 平均給与月額

職 種	平均給与月額
一般行政職	289,514円
技能労務職	263,449円

(注) 給与月額とは、給料と職員手当(期末・勤勉手当、退職手当、寒冷地手当、児童手当を除いたすべての手当)の合計額をいいます

6. 職員の初任給の状況 (61年4月1日現在)

区 分	学 歴	柏 市		国	
		決定初任給	採用2年経過日額	決定初任給	採用2年経過日額
一般行政職	大学卒	133,100円	146,800円	118,800円	139,000円
	高校卒	106,200円	114,200円	95,500円	101,700円

7. 職員の学歴・経験年数別平均給料月額の状況 (61年4月1日現在)

職 種	学 歴	経験年数	平均給料月額	
			柏市	国
一 般	大学卒	10年	213,000円	213,000円
		15年	245,500円	245,500円
		20年	309,378円	309,378円
行政職	高校卒	10年	167,550円	167,550円
		15年	210,408円	210,408円
		20年	254,665円	254,665円
技 能 労務職	高校卒	10年	159,740円	159,740円
		15年	185,181円	185,181円
		20年	222,611円	222,611円

(注) 経験年数とは、①学校卒業後直ちに柏市に採用され、引き続き勤務している場合は採用後の年数をいいます ②採用前に民間企業での勤務歴などがある場合は、その期間を経験年数に換算し、採用後の年数に加工した年数をいいます
なお、技能労務職の大学卒は、該当が無いので掲載してありません

8. 一般行政職の等級別職員数の状況 (61年4月1日現在)

区 分	1等級	2等級	3等級	4等級	5等級	6等級	計
標準的な職務	部長	課長	課長補佐	係主任	主任	主事補	
職員数	32人	60人	79人	478人	396人	64人	1,109人
構成比	2.9%	5.4%	7.1%	43.1%	35.7%	5.8%	100.0%
参 考	1年前の構成比 (60.4.1)	3.1%	5.4%	7.0%	37.8%	41.2%	100.0%
	5年前の構成比 (56.4.1)	2.9%	5.3%	6.0%	28.2%	39.0%	100.0%

(注) 1. 標準的な職務とは、それぞれの等級に該当する代表的な職名です
2. 職員数は柏市の給与条例に基づく給料表の等級区分によります
また、職員数は行政職給料表(-)適用の職員で、税務・消防・看護・保健職員などを除いたものです

9. 昇給期間短縮の状況

区 分	合 計	代 表 的 な 職 種	
		一般行政職	技能労務職
59年度	職員数(A)	2,220人	605人
	普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数(B)	82人	77人
	比 率 (B/A)	3.7%	12.7%
60年度	職員数(A)	2,234人	595人
	普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数(B)	107人	96人
	比 率 (B/A)	4.8%	16.1%

(注) 職員数(A)は、各年度の4月1日現在の職員数(企業職職員を除く)に各年度の採用職員を加えた人数です

10. 職員手当の状況 (61年4月1日現在)

区 分	柏 市	国			
扶養手当	配偶者	14,000円	14,000円		
	配偶者以外の扶養親族	2人まで 1人 4,500円 (配偶者がいない場合は、1人 9,500円) 3人目から 1人 1,000円	2人まで 1人 4,500円 (配偶者がいない場合は、1人 9,500円) 3人目から 1人 1,000円		
住居手当	借家・借間居住者	家賃 8,000円以下 3,500円 家賃 8,000円を超える場合 家賃に応じて15,000円を限度に支給	家賃 9,000円を超える場合 家賃に応じて15,000円を限度に支給		
	自宅居住者	3,500円 (新築・購入後の5年間は4,000円)	1,000円 (新築・購入後の5年間は2,500円)		
通勤手当	電車・バスの利用者	定期代(1月)20,000円までは全額支給。それを超える部分は半額(4,000円を限度)を加算	定期代(1月)20,000円までは全額支給。それを超える部分は半額(4,000円を限度)を加算		
	乗用車等の利用者	使用距離に応じ 2,400円~7,200円を支給	使用距離に応じ 2,000円~9,600円を支給		
期末手当・勤勉手当	(支給期) 昭和60年12月	(期末手当) 1.9月分 (勤勉手当) 0.6月分	(期末手当) 1.9月分 (勤勉手当) 0.6月分		
	昭和61年3月	0.5	0.5		
	昭和61年6月	1.4	0.5		
計	3.8	1.1	3.8	1.1	
退職手当	(勤続年数)	(自己都合) (勤奨・定年)	(自己都合) (勤奨・定年)		
	勤続20年	22.5月分 勤奨28.0月分 定年40.0月分	21.0月分 28.875月分		
	勤続25年	31.4	52.5	33.75	44.55
	勤続35年	53.4	76.0	47.5	62.7
	最高限度額	60.0	78.2	60.0	62.7
1人当たり平均支給額	1,546千円	23,725千円	—	—	
その他の加算措置	制度なし	—	定年前早期退職特例措置 (2%~20%の加算)	—	
退職時特別昇給	勤奨・定年退職者1~2号俵	—	1号俵	—	

(注) 退職手当の「1人当たり平均支給額」は、60年度に退職した全職員に支給された同手当の平均額です

調整手当	支給対象地域	柏市(全城)	長野県小県郡真田町(管平かしわ荘)
	支給率	10%	10%
支給対象職員数	2,123人	10人	
国の制度(支給率)	—	—	
支給対象職員1人当たり平均支給年額(60年度決算見込み)	—	252,778円	
職員全体に占める手当支給職員の割合	—	59.1%	
支給対象職員1人当たり平均支給年額	—	65,411円	
手当の種類(手当数)	—	28種類	
代表的な手当の名称	支給額の多い手当	清掃業務手当、保育手当、年末年始勤務手当、労務手当、日曜休日勤務職手当	
	多くの職員に支給されている手当	清掃業務手当、保育手当、税務手当、施設管理手当、日曜休日勤務職手当	
時間外勤務手当	59年度(決算)	支給総額	270,223千円
		職員1人当たり支給年額	139千円
	60年度(決算見込み)	支給総額	335,499千円
		職員1人当たり支給年額	173千円

11. 特別職の報酬等の状況 (61年4月1日現在)

区 分	報酬等月額 (60年4月1日適用)	区 分	報酬等月額 (60年6月1日適用)	期 末 手 当
市 長	780,000円	議 長	480,000円	60年12月期 2.5月分 61年3月期 0.5月分
助 役	655,000円	副 議 長	430,000円	61年6月期 1.9月分
収 入 役	585,000円	議 員	410,000円	計 4.9月分

ボーイスカウト集う 仮設橋や気球に挑む

柏・我孫子・沼南のボーイスカウトが集う「東葛地区スカウトラリー」が、十一月二十三日に開催されました。



同ラリーは、日ごろの訓練や活動で身につけた技術・技能を競い合うこと、スカウトと呼ばれる青少年どうしの交流を図るために毎年開かれている大会。

障害児学級生に人形劇のプレゼント

会場となった布施の紀長伸銅所の運動場には、二百八十人のスカウトや指導者が集まり、信号塔・仮設橋・トータムボール作りなどに腕をふる

市内小中学校の障害児学級の児童・生徒が人形劇に招待

仲間たち

うらら会

「婦人物の衣類は、大きめのものと小さめのものに分けましょう」「色付き荷札を使って分別したら」と「改善案」が飛び出します。十月の末に開いた「うらら会」は、幼稚園の父母の会で役員を引き受けた「同期生」が「せっかくだから、何か活動を続けよう」と



手料理を囲みながら「あすの活動」を語る会員の皆さん

と結成した会。「言いたいことを言える」女性九人からなる仲間たちです。不要なものを、必要なものを提供できるかたを、求めるかたへの「つらら会セル」は、その主要な活動。一般の不要品交換とチョット違いです。品物の提供者と買い手が売買価格の五割を寄付。つらら会は寄付がたまること、社会福祉団体などに届けるというしくみです。先ごろ、十万円を精神薄弱者施設に。施設では念願の書棚が購入できたこと喜ばれています。

「セル」は年一回、十四回を数えます。「続けてこられたのは、周囲の皆さんの理解と協力のおかげ」。今、新たに老人問題に取り組むこと、目を輝かせるグループです。問合せは、中摩さん番72-18338。



され、楽しみました。写真。招待したのは、柏中央ライオンズクラブ(後藤隆一会長)の皆さん。同クラブでは、障害をもつ子どもたちを対象に、これまでは「羊堀り」を実施。「観劇等の機会が増えれば」との教育関係者の声を聞き、昨年から人形劇の公演に変更し開催しています。十一月二十五日、中央公民館の講堂には教職員を含めて百九十人が招待され、「ヘン

ゼルとグレーテル」を鑑賞。劇の終わり近く、父親人形がヘンゼルとグレーテルを捜す場面では行方を教えてあげようとする声があちこちから聞こえるなど、舞台と客席とが一体となった人形劇公演会となりました。



第33回千葉県中学校生徒保健研究発表会が開かれ、西原中学校(合道信一校長)が「最優秀」に選ばれました。発表したのは、同校保健委員会の内室あかね・宮吉優子・新倉満(以上、三年生)・政野俊和・中山和也(以上、二年生)さんの五人。テーマは「一生自分の歯で食事をするために今考えて、今行動しよう」。伊橋幸生・養護教諭の指導のもとに昭和五十八年度から研究を始め、代々の保健



委員が引き継いだ成果です。「定期診断の結果、歯ぐきに疾患のある生徒が多かった」ことが、研究の動機。研究内容も、歯ぐきの中の細菌を培養したり、あんパンを食べた後に口内の酸度を調べたりの本格的なもの。啓発のために、歯のカルタや健康カレンダーを作るなど、数々のアイデアも生かされています。同発表会では、昨年に柏二中、一昨年に柏中が「最優秀」を受賞。三年連続して柏市の中学校が選ばれるという輝かしい記録となりました。

「地域づくりとコミュニティ・リーダー」をテーマ



ある。それを議論し調整する場がコミュニティ。街づくりに住民が参加する時代。リーダーは、地域の将来展望を示すなどの役割を担ってほしい。佐藤(二あつし)・成蹊大学教授の話に耳を傾けました。

住民参加の街づくり
地域リーダーが研修

「地域づくりとコミュニティ・リーダー」をテーマ

三年生以上、先着三十人 費用 五百円 用意する物 ハリ・ボン・弁当ほか

旭町近隣センター
餅(もち)つき大会
十二月二十一日(日)午前10時から 対象 旭町近隣センター区域内の小学生 費用 百円 申込み 十五日(月)までに同センターへ費用を添えて(問合せ)戸部番44-1667

センターだより

新富近隣センター
☎45-1945

公民館「正月用生花講習会」
十二月二十六日(金)午後一時～三時 対象 市民、先着十五人 内容 初春を祝う生花 費用 千三百円 用意する物 筆記用具・ハサミ・剣山

公民館「正月料理講習会」
十二月十八日(木)午後一時～三時半 対象 市民、先着二十人 内容 松風煮・鮭(さけ)和風ペリヌ・七福なますほか 費用 八百円 用意する物 筆記用具・エプロン・三角さん・ふきん

公民館「おせち料理」
十二月十六日(火)午前10時～正午 対象 市民、先着三十六人 内容 四・五品作り 費用 千円

公民館「クリスマスケーキとスイートポテト作り」
十二月二十日(土)午前10時～午後0時半 対象 市民、先着十八人 費用 五百円 用意する物 筆記用具・エプロン・三角さん・ふきん

公民館「親子羽子板作り教室」
十二月二十一日(日)午前9時～午後3時 対象 小学

公民館「家庭的なクリスマス料理講習会」
十二月十八日(木)午前10時～正午 対象 市民、先着二十人 内容 鳥もも肉マスタード風味・カナッペ・クリスマスパンチほか 費用 八百五十円 用意する物 筆記用具・エプロン・三角さん

公民館「子供映画会」
十二月二十一日(日)午前10時～正午 対象 小学

公民館「おせち料理」
十二月十六日(火)午前10時～正午 対象 市民、先着三十六人 内容 四・五品作り 費用 千円

公民館「クリスマスケーキとスイートポテト作り」
十二月二十日(土)午前10時～午後0時半 対象 市民、先着十八人 費用 五百円 用意する物 筆記用具・エプロン・三角さん・ふきん

公民館「親子羽子板作り教室」
十二月二十一日(日)午前9時～午後3時 対象 小学

公民館「クリスマスケーキとスイートポテト作り」
十二月二十日(土)午前10時～午後0時半 対象 市民、先着十八人 費用 五百円 用意する物 筆記用具・エプロン・三角さん・ふきん

公民館「おせち料理」
十二月十六日(火)午前10時～正午 対象 市民、先着三十六人 内容 四・五品作り 費用 千円

公民館「親子羽子板作り教室」
十二月二十一日(日)午前9時～午後3時 対象 小学

公民館「クリスマスケーキとスイートポテト作り」
十二月二十日(土)午前10時～午後0時半 対象 市民、先着十八人 費用 五百円 用意する物 筆記用具・エプロン・三角さん・ふきん

公民館「親子羽子板作り教室」
十二月二十一日(日)午前9時～午後3時 対象 小学

公民館「クリスマスケーキとスイートポテト作り」
十二月二十日(土)午前10時～午後0時半 対象 市民、先着十八人 費用 五百円 用意する物 筆記用具・エプロン・三角さん・ふきん

公民館「親子羽子板作り教室」
十二月二十一日(日)午前9時～午後3時 対象 小学

公民館「クリスマスケーキとスイートポテト作り」
十二月二十日(土)午前10時～午後0時半 対象 市民、先着十八人 費用 五百円 用意する物 筆記用具・エプロン・三角さん・ふきん

公民館「親子羽子板作り教室」
十二月二十一日(日)午前9時～午後3時 対象 小学

公民館「クリスマスケーキとスイートポテト作り」
十二月二十日(土)午前10時～午後0時半 対象 市民、先着十八人 費用 五百円 用意する物 筆記用具・エプロン・三角さん・ふきん

公民館「親子羽子板作り教室」
十二月二十一日(日)午前9時～午後3時 対象 小学

公民館「クリスマスケーキとスイートポテト作り」
十二月二十日(土)午前10時～午後0時半 対象 市民、先着十八人 費用 五百円 用意する物 筆記用具・エプロン・三角さん・ふきん

公民館「親子羽子板作り教室」
十二月二十一日(日)午前9時～午後3時 対象 小学



参加しませんか
求めています
いづみヨガサークル 毎週水曜日午前10時～11時半、光ヶ丘近隣センターで。入会金千円、月会費千円。清水窓73-1683
時事英語研究会 毎週土曜日午後3時～4時半、柏公民館で。無料。テキストに月刊「時事英語研究」を使用。斎藤番63-12304

表1 子宮がん集団検診日程

Table with 4 columns: 会場, 日, 会場, 日. Lists various community centers and their respective dates for cervical cancer group screening.

十二月一日から、集団検診方式による子宮頸部(けいぶ)がん検診が始まっています。...

申込者は忘れずに子宮がん集団検診



おしらせ section with a phone number 67-1111 and a health sign.

表2 ポリオ生ワクチン投与日程

Table with 3 columns: 会場, 一回目, 二回目. Lists dates for polio live vaccine administration at various centers.

①受付は午後1時半～2時半 ②市保健センター以外は、車での来場をご遠慮ください

無利子・最高25万円 私立高校の入学資金 来年四月に私立高校へ入学を希望する生徒の保護者に、...



問合せ 健康管理課 64-1

年末年始のゴミ収集日程

Table with 3 columns: 種別, 収集区域, 最終収集日. Lists collection dates for household waste by area.

■年終のゴミ収集開始日 1月5日(月)から平常どおり収集します ■ご注意 ☆応接セットなどの大型ごみは、早い時期に第二清掃事務所へお申し込みください...

手話の初心者コース 来年1月から毎水曜 とき 来年1月14日～3月18日の毎週水曜日(2月11日の分は12日の木曜)...



狭あい道路の調査 北部対象に3月まで とき・ところ 12月～来年

問合せ 学校教育課

防災無線塔を増設 1日から放送中

問合せ 建築指導課

問合せ 総務部庶務課

問合せ 第二清掃事務所 31-7900

放置は移送。自転車は駐車場に 問合せ 交通安全課

問合せ 総務部庶務課

問合せ 社会体育課または市民体育館 64-9573

問合せ 会計課

問合せ 交通安全課

問合せ 総務部庶務課

問合せ 社会体育課

問合せ 会計課

問合せ 交通安全課

問合せ 総務部庶務課

問合せ 社会体育課

問合せ 会計課

問合せ 交通安全課